

大腿骨近位部骨折の手術を受けられる患者さんへ

日本運動器理学療法学会レジストリー（JPTHD）構築に関する研究について

研究機関 千葉みなとリハビリテーション病院 リハビリテーション科
研究責任者 （代表者名）井手 大輔

このたび千葉みなとリハビリテーション病院 リハビリテーション科では、太ももの骨である大腿骨（脚の付け根部分）の骨折に対する手術を受けた患者さんのリハビリテーションに関する診療情報を用いた研究を実施しております。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。

あなたの診療情報について、本研究への利用を望まれない場合には、研究担当者にご連絡ください。

1. 研究の目的 及び 意義

太ももの骨である大腿骨（脚の付け根側）の骨折は、生命予後や日常生活動作に大きく影響を及ぼすとされ、寝たきりや要介護状態に陥る原因の1つとされています。骨折後の要介護状態と再転倒を回避するために、術後のリハビリテーションが重要であり、その経過や効果を評価していくことが必要だと考えています。しかし、その全国規模の全容を捉えられるデータベースがまだありません。全国の理学療法士が情報を共有できるシステムを作り上げることは、有効なリハビリテーションや評価を科学的に確立するために大変有用です。日本運動器理学療法学会が作成した大規模データベースに参加、協力し、リハビリテーション医療の発展に寄与したいと考えています。

2. 研究の方法

1) 研究の対象

研究機関の長の実施許可後の2026年4月1日～2026年12月31日の間に千葉みなとリハビリテーション病院リハビリテーション科において、大腿骨近位部骨折術後の理学療法を受けられた18歳以上の方を対象とします。

2) 研究実施期間

研究機関の長の実施許可後の2026年4月1日～2027年3月31日

3) 研究方法

通常のリハビリテーションで得られた情報をインターネット上のデータベースに登録します。

4) 使用する情報

個人を特定されないように処理した上で付与したID、性別、受傷時年齢、身長、体重、受傷前住居、受傷前歩行能力、受傷側、骨折型、術式、手術待機日数、転帰先、既往歴、認知機能障害、リハビリテーション介入状況、移動自立度、歩行能力、運動機能評価、など。患者さん個人が特定できないよう、これらの情報は完全に匿名化された状態でデータベースへ提出されます。

5) 診療情報の保存

登録されたデータはデータベース管理者（日本運動器理学療法学会）の責任下に保存されます。保存期間は本研究終了（あるいは中止）後5年間とします。

6) 研究計画書の開示

研究に関する情報（研究計画書等）を日本運動器理学療法学会ホームページに公開します。
(<https://www.jspt.or.jp/jsmspt/>)

7) 研究成果の取扱い

ご参加頂いた患者さんの個人情報がわからないようにした上で、有効な術後リハビリテーションと評価についての協議、他の関連学会との連携、学会または学術論文にて公表する予定としています。

8) 問い合わせ・連絡先

この研究についてご質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記にお申し出ください。情報の使用を断られても患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究参加拒否の申出が、既に解析を開始又は結果公表等の後となり、当該措置を講じることが困難な場合もございます。その際には、十分にご説明させていただきます。

千葉みなとリハビリテーション病院 リハビリテーション科
研究責任者 井手大輔
Tel. 043-245-1555

9) 外部への情報の提供

保存された情報等は他の医学研究への利用を目的に提供されることがあります。その際には提供の可否について日本運動器理学療法学会理事会、本研究事務局の意見を聞き、適切と判断された場合に限り提供します。提供されるデータは、データベースに登録・保管されている情報で、研究に参加して下さった患者さんの個人を特定できる情報は含まれていません。

10) 研究組織

<研究代表者>

聖路加国際病院 リハビリテーション科
真下翔太

〒104-8560 東京都中央区明石町 9-1 Tel. 03-3541-5151

<研究事務局>

一般社団法人 日本運動器理学療法学会
東裕一（担当理事、南越谷病院）
真下翔太（研究代表者、聖路加国際病院）

<研究参加施設・研究担当者>

1. 聖路加国際病院（東京都）：真下翔太
2. 苑田会第三病院（東京都）：古谷英孝
3. 東京都リハビリテーション病院（東京都）：島村亮太
4. 越谷誠和病院（埼玉県）：那須高志
5. おゆみの中央病院（千葉県）：小原来夢
6. 苑田第一病院（東京都）：高橋慶樹
7. 聖カタリナ病院（東京都）：野崎真里奈
8. 亀田病院（北海道）：山川慎司
9. 総合守谷第一病院（茨城県）：深谷大輔
10. 岸和田徳洲会病院（大阪府）：吉田龍洋、岡智大
11. 関西医科大学くずは病院（大阪府）：清水貴史
12. 武蔵野徳洲会病院（東京都）：村上海恵
13. 洛和会丸太町病院（京都府）：廣津昂
14. 最成病院（千葉県）：倉田愛子
15. 我汝会えにわ病院（北海道）：木下幸大
16. 秀和総合病院（埼玉県）：木勢峰之
17. 札幌整形循環器病院（北海道）：石橋有希
18. 帰巖会みえ病院（大分県）：矢部克樹
19. 福岡徳洲会病院（福岡県）：片田昌志
20. 盛岡ふじさわ整形外科クリニック（岩手県）：早坂郷
21. 札幌孝仁会記念病院（北海道）：鳥邊淳史
22. 川口きゅうぼりリハビリテーション病院（埼玉県）：萩野一志
23. 南町田病院（東京都）：山田真嗣
24. 産業医科大学病院（福岡県）：村上武史
25. 北里大学メディカルセンター（埼玉県）：目黒智康
26. 豊橋市民病院（愛知県）：鈴木一輝
27. 横須賀共済病院（神奈川県）：畑山聡
28. 森整形外科（東京都）：福田順太
29. 草加グリーンクリニック（埼玉県）：増田有輝
30. 西大和リハビリテーション病院（奈良県）：橋良幸
31. 東京都済生会中央病院（東京都）：水谷純子
32. 旭川赤十字病院（北海道）：高木一人
33. 札幌溪仁会リハビリテーション病院（北海道）：村岡聖世
34. 富良野協会病院（北海道）：杉澤裕之
35. 枚方公済病院（大阪府）：吉本拓登
36. 岡山大学病院（岡山県）：山根秀平
37. 熊本機能病院（熊本県）：今屋将美
38. 手稲溪仁会病院（北海道）：木ノ下哲嗣
39. 函館五稜郭病院（北海道）：中釜郁
40. 川西市立総合医療センター（兵庫県）：前田旺久、古賀優之
41. 第二協立病院（兵庫県）：大平明裕
42. 旭川医科大学病院（北海道）：伊東修一
43. サニーヒル（兵庫県）：世羅博明

44. 玉島中央病院（岡山県）：西尾順子
45. 東邦大学医療センター大橋病院（東京都）：東大輝
46. 相模原協同病院（神奈川県）：芦原光明
47. 福岡整形外科病院（福岡県）：梶原康宏
48. 江東リハビリテーション病院（東京都）：尾科洋輔
49. 福岡和白病院（福岡県）：山口雄介
50. 新行橋病院（福岡県）：永島ひとみ
51. 福岡新水巻病院（福岡県）：平岡美里、瀧勇一
52. 新武雄病院（佐賀県）：鬼塚北斗、鬼塚厚志
53. 下関リハビリテーション病院（山口県）：荒木隆博
54. 香椎丘リハビリテーション病院（福岡県）：東山和寛
55. 青山リハビリテーション病院（福岡県）：石田圭
56. 八千代リハビリテーション病院（千葉県）：風間健二
57. 千葉みなとりリハビリテーション病院（千葉県）：井出大輔
58. 松戸リハビリテーション病院（千葉県）：荒堀晃大
59. 明生リハビリテーション病院（埼玉県）：鈴木貴之
60. 所沢美原総合病院（埼玉県）：宮武佑輔、藤本瑛司
61. 新久喜総合病院（埼玉県）：淵田大貴
62. 新上三川病院（栃木県）：宗像歩
63. 宇都宮リハビリテーション病院（栃木県）：川崎圭太
64. 新宇都宮リハビリテーション病院（栃木県）：渡辺裕貴
65. みどり野リハビリテーション病院（神奈川県）：田中悠三
66. 蒲田リハビリテーション病院（東京都）：辻暁彦
67. 赤羽リハビリテーション病院（東京都）：小松徹也
68. 小金井リハビリテーション病院（東京都）：鍛冶宏宣
69. 原宿リハビリテーション病院（東京都）：白椋郁美
70. 五反田リハビリテーション病院（東京都）：橋本拓也
71. 東京品川病院（東京都）：神野雄哉、佐野洋輔
72. 新小文字病院（福岡県）：前田竜也、樋口敬典

計 72 施設（登録順、敬称略）